

はもりあ

「はもりあ」とは造語で、女性と男性の協働という素敵な“ハーモニー”が奏でられる“中核エリア”という意味です。
2006年10月に公募で決定した男女共同参画センターの愛称です。

2019年10月発行

さんかくカレッジ2019市民企画講座 受講者募集中

あなたらしく、美しく。心が美しくなるための三つの講座 《ヨガサークル「ガレット」》企画・運営

第1回 10/26(土)心ゆるめる リラックスヨガ講座

「体と心を心地よくほぐしてリラックスタイム」

第2回 11/23(土)心休まる 睡眠講座

「今の睡眠、満足ですか!?～少しの工夫で
キレイと元気を作る睡眠のコツ～」

第3回 12/7(土)心あたたまる絵本講話

「なぜ今、大人が絵本!？」

対象 市内に在住、または通勤・通学し、
全3回出席できる方

場所 本町プラザ2階和室、5階第3会議室

時間 10:00～12:00 **定員** 20名(先着順)

参加費 全3回通して1,000円

持ち物 ヨガマットかバスタオル、
動きやすい服装

申込み 参加者名・学年・住所・電話番号・託児希望の場合は預ける子の名前と年齢を電話かFAX、またはEメールで「はもりあ四日市」まで ☆無料託児有(6ヵ月～小学3年生、託児締め切り10/16まで)
電話 354-8331 FAX354-8339 ✉ kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

令和元年度 はもりあ四日市DV防止講演会 募集中

「家族の健康的なコミュニケーションのコツ」 ～DV及び児童虐待の予防のために～

おやこひろば桜梅桃李代表
心理カウンセラー、親子カウンセラー

講師 柳谷 和美さん



自らの被害体験を踏まえ、
気さくで温かい語り口が、各
地で好評を博しています。

★日時 11月14日(木) 14:00～15:30 (開場13:30)

★場所 四日市市総合会館 7階 第1研修室

★定員 70名(10月1日(火)9時受付開始、定員になり次第〆切)

★参加費 無料

★託児 あり・先着10名程度(無料、6ヵ月から未就学児)
10月31日(木)までにお申し込みください。

◆お問い合わせ・お申し込みは、はもりあ四日市まで

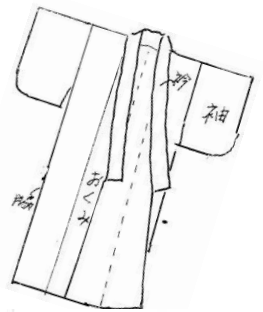
10月のイベントカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5 さんかくカレッジ 「おばあちゃん社会の到来と不安」① 女性のための自己尊重講座③④
6	7	8	9	10	11	12 さんかくカレッジ 「リアル家庭科」① 「ほめ日記講座」① 女性のための自己尊重講座⑤ 働く女性、働きたい女性のための就労相談
13 さんかくカレッジ 「子どもの生活力アップ講座」④	14	15	16	17	18	19 さんかくカレッジ 「ほめ日記講座」②
20	21	22	23 働く女性、働きたい女性のための就労相談	24	25	26 さんかくカレッジ 「心が美しくなるための3つの講座」① 男性電話相談
27	28	29	30			

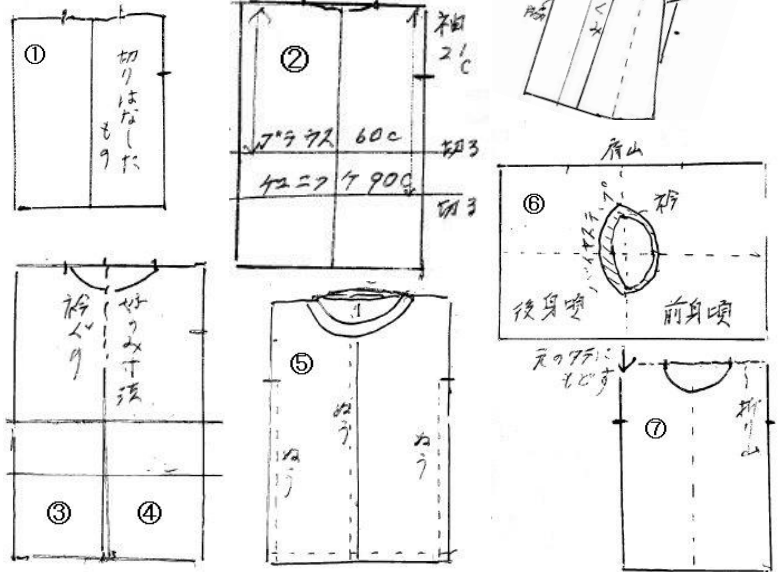
「K子ばあばの暮らしのヒント」～生活智恵子の衣食住～

その1 衣の巻、和服の簡単リメイク

家に眠っている、着物や浴衣や晴れ着を簡単にリメイク。生地を購入、型紙、仕立て代もすべて不要。1日で完成。さあ、作ってみましょう！



- ① 1枚の着物を衿、袖、おくみ、脇をほどく(後ろ身頃はほどかない)
- ② 衿丈を決めて、縫いしろ1cmを加えて布を切る
- ③ 衿ぐりは、衿肩あきがあるので、好みの寸法を縫いしろ5mm加えて切る
- ④ 袖口位置に印をつけておく
- ⑤ 前身頃を裾まで縫う
- ⑥ 衿回りをバイアステープで始末する
- ⑦ 袖口の位置から裾にむかって1.5cmの縫いしろで縫う
- ⑧ 袖口と裾をまげて縫うと出来上がり



男女共同 **さんかくeye** あい

このコーナーでは、はもりあ四日市のスタッフが、本を読んだり、映画を観たり、お話を聞いたり、また、日々の生活の場面で感じたことを綴っていきます。もちろん、『男女共同参画』の視点 あを通してね。

～同性婚を認めるよう一斉提訴～

今年2月、国が同性同士の結婚を認めないのは、憲法が保障する婚姻の自由を侵害し、法の下での平等にも反するとして、13組の同性カップルが国に損害賠償を求めて4地域で一斉に提訴されました。原告は、8都道府県に住む20代～50代の同性カップルで、男性カップルが8組、女性カップルが5組で、各自自治体に婚姻届を提出したが、いずれも受理されなかったものです。

憲法第24条第1項には、「婚姻は、両性の合意のみに基いて成立し、・・・」と規定され、政府は昨年5月に閣議決定した答弁書で、この条文は同性婚を想定していないとの見解を示しています。

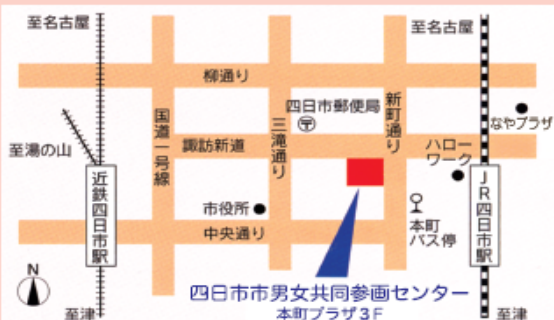
一方、7月に日本弁護士連合会は、同性婚を認めていない現行の法制度について、婚姻の自由や法の下での平等を保障した憲法に違反し、法改正して認めるべきとする意見書を政府と国会に提出しました。

海外では欧米を中心に20カ国以上が同性婚を認めており、当事者だけの問題ではなく社会的な課題として、家族のあり方を含めて広く議論していく必要があるように思います。【声を上げる同性カップルの勇気を称えたいH】

○●◎あとがき◎●○

秋本番の10月になりました。「スポーツの秋」「読書の秋」「食欲の秋」など、暑さも一段落した秋は過ごしやすく、さまざまなことにチャレンジしやすい季節ですね。「スポーツの秋」の由来は、1964年の東京オリンピックとも言われていますが、来年は2回目の東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。新種目や男女混合競技も増え、見る楽しみも増えますね。

スポーツ観戦のあとに、自ら体を動かし、旬のおいしいものを食べて、本を読む・・・なんてどうでしょう。皆さんは「何の秋」を楽しみますか。



四日市市男女共同参画センター (はもりあ四日市)

〒510-0093 四日市市本町 9-8 本町プラザ3F

TEL.059-354-8331 FAX.059-354-8339

●開館時間 AM9:00～PM9:00

●休館日 日曜日、月曜日、祝日、年末年始

Eメール kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

http://www.city.yokkaichi.mie.jp/danjo/index.shtml

